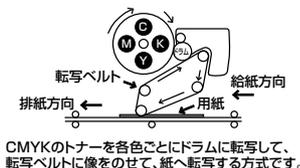


# カラーレーザー用 フィルムカード(PET製)

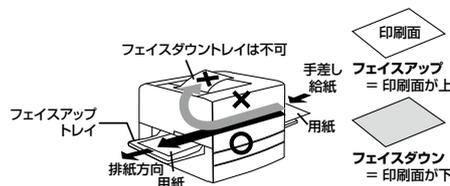
この用紙は、中間転写体方式(レーザー方式)のカラーレーザープリンタ専用紙です。お手持ちのプリンタのプリント方式をご確認の上、ご使用ください。(方式についてはプリンタの取扱説明書をご覧ください)また、以下のプリンタではご使用できませんので、あらかじめご確認の上、ご使用ください。

## ※注：使用できないプリンタ

- 「手差し給紙」ができないプリンタ
- 「厚紙モード」の設定ができないプリンタ
- 自動クリーニング機能のないプリンタ
- 中間転写体方式以外のプリンタ
- フェイスアップトレイ方式に切替えられないプリンタ



中間転写体方式



フェイスアップ/フェイスダウントレイ方式

フィルムカードのWordテンプレートコーナーに直接go!  
[http://paperm.jp/sozai/Q24\\_1/](http://paperm.jp/sozai/Q24_1/)

素材やWord用テンプレートの無償ダウンロード、最新の情報については、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」<http://paperm.jp/> または、<https://www.sanwa.co.jp/>へgo!

## 使用方法

- 1)この用紙には裏表があります。つやがある面が表面です。
  - 2)「用紙選択」の画面で「A4」サイズを選んでください。印刷する際に用紙の設定を「厚紙」設定にしてください。  
※設定をしない場合、熱による定着ができずうまく印刷できない場合があります。
  - 3)各プリンタの取扱説明書・指示に従って用紙の裏表・上下方向に注意して用紙を必ず一枚ずつ「手差しトレイ」にセットしてください。(カセットにはセットしないでください)
  - 4)用紙をセットする前に用紙をよくさばいてください。用紙のセット方向は必ず縦方向にしてください。
  - 5)使用するプリンタの種類により、わずかに濃淡の差が出る場合があります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
  - 6)目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調整してください。
- ※印刷の際には下記モード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

## 用紙設定・モード設定(例)

プリンタ	用紙種類	印刷モード
エプソン	厚紙	推奨、高品質またはきれい
キヤノン	厚紙	きれい
富士ゼロックス	厚紙	標準、高画質

- ※必ず「手差し設定」を選び、用紙は「手差しトレイ」にセットしてください。(メーカーによってはMPTトレイと表記してある場合があります)
- ※用紙種類で厚紙が複数表示される場合は、用紙の重量を確認の上、各プリンタの取扱説明書に従って設定してください。
- ※排紙装置としてフェイスアップトレイが選べるときは、「フェイスアップトレイ」を選んでください。

## 使用上の注意

- インクジェットプリンタ(コピー・FAX含む)では使用できません。
- プリンタの使用頻度、環境によって予測できないトラブルが生じることがあります。予めご了承の上、十分にテストいただいた上で、お使いいただけますようお願いいたします。
- この用紙は、中間転写体方式(レーザー方式)の専用紙です。プリント方式をご確認の上ご使用ください。(方式については各プリンタの取扱説明書をご覧ください)
- この用紙を使用するときは、「厚紙」に設定してください。設定ができないプリンタでは使用しないでください。
- ご使用の機種種の取扱説明書で、使用できる厚紙の厚みと重さをご確認の上ご使用ください。機種により、使用できる厚みと重さが異なります。各機種種の取扱説明書でご確認ください。
- プリント時は必ずフェイスアップトレイに切替えてご使用ください。フェイスアップトレイのないプリンタではご使用にならないでください。
- 1枚ずつ手差し給紙でご使用ください。
- 自動クリーニング機能のないプリンタでは使用しないでください。プリンタの内部を汚す恐れがあります。
- 機種により、またモノクロ印刷・カラー印刷により上下余白の印刷範囲が異なるため、最終行まで印刷できない場合があります。ご確認ください。
- 印刷部をこするなどとトナーがはかれる場合があります。取扱いに注意してください。
- 印刷面に汚れや指紋をつけないように用紙の端を持つようにしてください。
- 用紙がカールしたり、シワにならないように取扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。
- ミシン目付近に色の濃淡が出やすい場合があります。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要だけ取出し、開封後はなるべく早くにお使いください。
- 用紙が低温の場合、定着不良を起こす場合があります。冬季はご使用前に、用紙を暖かい場所に出し、用紙の温度を上げてご使用ください。
- プリンタドライバのバージョンによって、用紙設定・モード設定が変わる場合がありますが、その都度最適な設定でご使用ください。

## 保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温15~25℃以下、湿度40~60%以下の場所で水平に保管してください。外で長時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早くにお使いください。



警告

- 用紙をなめないでください。
- 幼児の手の届く場所に保管しないでください。のどに用紙を詰まらせる可能性があります。
- 用紙の端で手を切らないようにご注意ください。
- 一度プリンタ・コピー機に通した用紙、折れや反りのある用紙はプリンタ・コピー機に挿入しないでください。機器の内部が損傷する恐れがあります。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。  
※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取り替えその他の補償はご容赦ください。  
※製品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。  
※記載の社名及び製品名は一般に各社の商標または登録商標です。